

令和2年新年号

協議会だより



久喜市学童保育運営協議会

子は宝

理事長 西崎道喜

元号が平成から令和に代わって2年目になります。今年もよろしくお願いたします。
令和の元号の出典は「万葉集」(梅花の歌三十二首序)であると言われています。それは
「初春令月、氣淑風和、・・・(初春の令月にして氣淑く風和ぎ・・・)
*令月一好き月(すばらしい、みごとな)」
がその一部分の言葉です。令和の意味合いは「めでたい、やわらかさ」「美しい調和」等と
言われています。

これからの私たちの生活や社会が、豊かになることを望みたいと思います。

また、万葉集の歌の中に、子どもを詠み込んだ歌があります。

「☆子らを思へる歌の一首 (山上憶良)

瓜食めば 子ども思ほゆ 栗食めば まして思はゆ・・・(旅先で瓜を出されて食っていると、子どもの顔が思い出される。その子は瓜が好物だったのだろう、次に栗を出されて食うと、いっそうその子どもの顔が思い出される・・・)

“銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも”

(銀も金も宝石も どうしてそれらより優れた子ども(という宝)に宝としておよぶだろうか いや及ぶまい)

憶良の子どもへの愛情は、「人として愛情は必然的なことであり、わけもなく生じる愛、自然の情である」と思われます。金銀宝石という高価な物と比べることのできない“子宝”なのでしょう。

この思いは今の時代にも通じる考えです。親と子は愛情によって繋がっているのです。親は子どもを愛情によって育まなければならないのです。でも時々、親の自分勝手に子どもの生命を奪うようなことがあります。それはあってはならないことです。子育てに頑張りましょう。

今年も、充実した楽しいクラブを目指してまいりますので、ご支援、ご協力をお願いいたします。

(「万葉集の詩性」 中西 進 編著 角川新書参照)



裏面あり

事務局からのお知らせ

令和2年1月分～3月分の利用料振替日を下記のとおりお知らせします。

なお、利用料の口座振替につきましては、金融機関の手続きの関係上、振替日前日までに、ご入金または口座残高の確認をしていただきますようお願い申し上げます。

記

月	振替日
令和2年 1月分	1月14日（火曜日）
2月分	2月13日（木曜日）
3月分	3月13日（金曜日）

【問い合わせ先】

久喜市学童保育運営協議会 事務局

電話 0480-24-3922